

## 令和5年坂出市国際交流協会事業報告

### 1 会議の開催

- |     |      |            |                         |
|-----|------|------------|-------------------------|
| (1) | 令和5年 | 2月 6日 (月)  | 令和5年坂出市国際交流協会理事会、総会     |
| (2) | 〃    | 2月27日 (月)  | 第1回都市間交流委員会             |
| (3) | 〃    | 6月22日 (木)  | 令和5年坂出市国際交流協会理事会 (書面表決) |
| (4) | 〃    | 7月 4日 (火)  | 第2回都市間交流委員会             |
| (5) | 〃    | 12月19日 (火) | 第3回都市間交流委員会             |
| (6) | 〃    | 12月22日 (金) | 第1回地域国際化委員会             |

### 2 会員の状況 (令和5年12月31日現在)

個人会員	504名	(令和4年末対比	1名減)
団体および法人会員	108団体	(令和4年末対比	2団体減)

### 3 事業の実施状況

#### 【都市間交流事業】

#### (1) 第17回サウスリート市派遣短期留学生

派遣前：5月14日 (日) 選考会  
6月 4日 (日) 周知会およびホームステイオリエンテーション  
7月 1日 (土) 結団式

派遣期間：7月27日 (木)～8月 7日 (月)

派遣先：米国カリフォルニア州 サウスリート市および周辺都市

派遣団：高校生8名、中学生1名、引率者2名

活動内容：サウスリート市役所表敬訪問、サウスリート芸術センター見学、在サンフランシスコ日本国総領事館訪問、金門橋管理棟見学、姉妹都市提携35周年記念祝賀会、シーカヤック、ミューアウッズ国定公園散策、タマルパイス山登山、大型帆船見学、英語レッスン、ダンス教室、リサイクルアート、海洋ほ乳類センター見学、動物園見学、警察署・消防署見学、水彩画教室、さよならパーティー ほか

帰国後：8月18日 (金) 帰国報告会

10月上旬 帰国報告書の発行

#### (2) 坂出市の園児、児童および生徒の作品送付

(1)の派遣期間にあわせて、坂出市内の幼稚園、小学校および中学校等の園児、児童および生徒による図画または書写の計31点を送付、現地で掲示し、文化交流を行った。

### (3) 姉妹都市提携35周年記念サウサリート市公式訪問

訪問団：坂出市長、坂出市議会議長、都市間交流委員長、随行者

訪問期間：7月27日（木）～7月31日（月）

主な内容：サウサリート市役所表敬訪問、姉妹都市提携35周年記念祝賀会、市立図書館見学、サウサリート芸術センター見学、在サンフランシスコ日本国総領事館訪問、金門橋管理棟見学、産業視察（ワイナリー）、サウサリート市内邸宅にて夕食会 ほか

### (4) 姉妹都市提携35周年記念サウサリート市訪問団受入

来訪者：サウサリート市長、サウサリート姉妹都市協会会長等6名

滞在期間：10月12日（木）～10月16日（月）

主な内容：10月12日（木） 訪問団来坂

10月13日（金） 坂出市役所表敬訪問、特別会議、市内高校視察、  
姉妹都市提携35周年記念式および祝賀会

10月14日（土） アート交流のための県内視察（直島）

10月15日（日） 瀬戸大橋記念館見学、香風園で煎茶道体験、  
秋祭り視察、丸亀城見学

10月16日（月） 瀬戸大橋登頂、訪問団帰国

受入にあわせて、下記の期間にて35周年記念パネル展を開催

10月10日（火）～10月20日（金）

### (5) 姉妹都市提携35周年記念 姉妹都市サウサリート市に贈ろう！フォトコンテスト

主催：坂出市・坂出市国際交流協会

募集テーマ：「あなたがサウサリート市に紹介したい坂出」

募集期間：令和5年4月3日（月）～5月31日（水）

応募作品数：130作品（応募フォーム61作品、Instagram69作品）

※入賞作品5点を選出し、35周年記念祝賀会にて授賞式を行った。また、入賞作品を  
35周年記念パネル展にて展示した。

※最優秀賞は、現像・額装の上、(3)の訪問時にサウサリート市に寄贈した。

## 【地域国際化事業】

### (1) 地域国際化のためのイベントおよび講座

#### <国際理解講座>

国際理解を深めるため、以下の2つの講座を行った。

No.	開催日	タイトル/会場	講師	参加者数
1	2月18日 (土)	モンゴルの生活を知ろう 坂出市役所2階 大会議室	ウルヌフバト バトナサンさん (モンゴル出身)	22名
2	4月29日 (祝・土)	姉妹都市提携35周年記念 サウサリートの名物料理を作ろう 坂出市勤労福祉センター	ケビン ベネットさん (アメリカ出身)	22名

#### <外国語講座>

外国語に親しむ機会や学習の場を提供するため、以下の3つの外国語講座を開催した。

##### ・やさしい基礎英語

開催期間 (毎週木曜日)	回数	講師	参加者数
1月 5日～ 3月16日	10回	ミランダ フリーマンさん (カナダ出身)	14名
4月 6日～ 7月20日	15回		15名
9月 7日～12月21日	14回		9名

※会場：坂出市勤労福祉センター（11月9日は、坂出市役所2階大会議室で開催）

##### ・楽しく初級英会話

開催期間 (毎週金曜日)	回数	講師	参加者数
1月 6日～ 3月17日	10回	ケビン ベネットさん (アメリカ出身)	10名
4月 7日～ 7月28日	15回		13名
9月 1日～12月22日	15回		11名

※会場：坂出市勤労福祉センター（11月10日は、坂出市役所3階小会議室5で開催）

##### ・英会話トレーニング中級

開催期間 (毎週水曜日)	回数	講師	参加者数
1月11日～ 3月15日	10回	福留 アンジェラさん (イギリス出身)	11名
4月 5日～ 7月19日	15回		11名
9月 6日～12月20日	15回		10名

※会場：坂出市勤労福祉センター

## (2) 多文化共生の地域社会づくりのためのイベントおよび講座

### <在住外国人と日本人住民の交流イベント>

在住外国人と日本人住民が交流しながら日本の文化や風習を知る機会を提供するとともに、多文化共生を広く市民に認知してもらうため、イベントに参加した。

『さかいで大橋まつり』総おどりに、さかいで国際交流連として参加

開催日：令和5年8月5日（土）

場所：坂出市役所3階中会議室2、坂出駅前

参加者数：県内在住外国人49名（9つの国・地域出身）、日本人9名（うち文化・イベントボランティア2名）

内容：坂出の夏を代表するお祭りに国際交流連として参加し、合同練習や本番のおどりを通して在住外国人と日本人参加者が交流した。

## (3) 在住外国人支援

### <在住外国人のためのイベント>

県内在住の外国人に、坂出について知ってもらうことを目的に、イベントを開催した。

『在住外国人と与島で交流』

開催日：令和5年5月21日（日）

場所：与島パーキングエリア、鍋島灯台 ほか

参加者数：県内在住外国人17名（9つの国・地域出身）、日本人7名

外国にルーツをもつ子どもを対象に、日本語ボランティアと一緒に夏休みの宿題をしたり、外国語としての日本語を学ぶ教室を臨時で開催した。

『日本語教室「<sup>あつと</sup>にほんご@坂出」で夏休みの宿題をしよう！』

開催日：令和5年7月30日（日）

場所：坂出市立大橋記念図書館2階視聴覚室

参加者数：市内在住外国人（子ども）2名、日本語ボランティア7名

### <在住外国人のための生活ガイドブック>

『坂出に住む外国人のための生活ガイドブック』の改訂および増刷

対応言語：英語・中国語・ベトナム語・インドネシア語・日本語（ルビ付き）の5言語

配布場所：市民課窓口、坂出市公式ホームページ、にほんご@坂出、各種イベント

### <外国語としての日本語教室>

教室名：にほんご@坂出

開催日時：毎週日曜日午後2時～3時30分（第5日曜日は除く）

場所：坂出市立大橋記念図書館

開催回数：46回

学習者数：延べ311名（令和5年12月31日現在）

ボランティア登録者数：24名（令和5年12月31日現在）

内 容：学習者の希望に応じてボランティアが日本語学習支援を行う。

#### （4）他の国際交流団体等との連携および協力

＜他の国際交流団体等との連携＞

県内の在住外国人への日本語学習支援活動を行う団体・個人で構成されたネットワーク「香川にほんごネット」に加盟しており、総会等に参加し、情報交換を行った。

＜多文化共生に関する研修＞

下記団体より依頼を受けて研修を実施し、あわせて外国人の保護者の方からお話を伺い、外国にルーツを持つ子どもや家庭への理解を深める機会となった。

開催日：令和5年6月26日（月）

場 所：坂出市立川津こども園

参加者：坂出市立川津こども園職員、外国人の保護者2名、地域国際化委員1名

#### （5）会報誌の発行、その他の広報活動

＜坂出市国際交流協会ニュース＞

第23号：3月発行

第24号：10月発行

＜坂出市公式ホームページ、坂出市国際交流協会 Facebook および Instagram＞

上記ウェブサイトやSNS等を利用して、国際理解講座、外国語講座、日本語教室、在住外国人のためのイベント等の参加者を募る等、情報発信を積極的に行った。